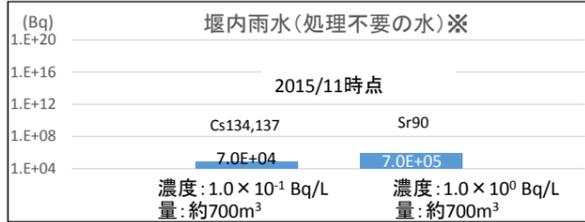
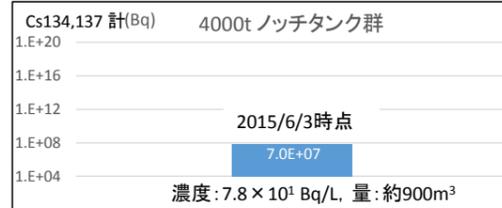
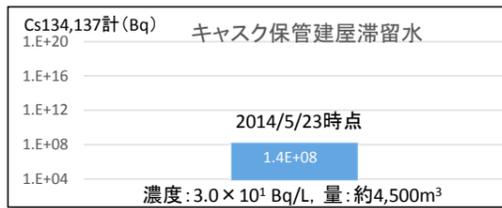
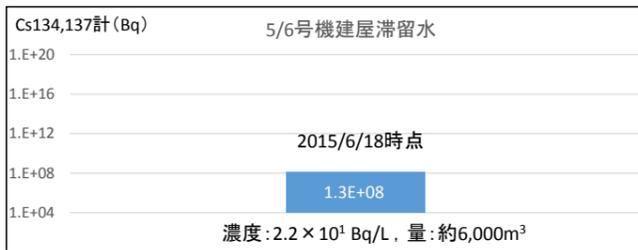
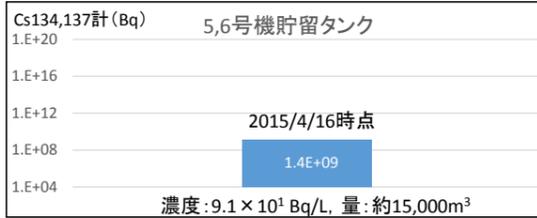
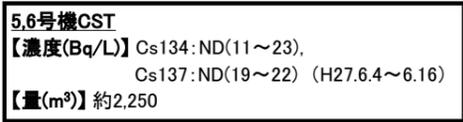
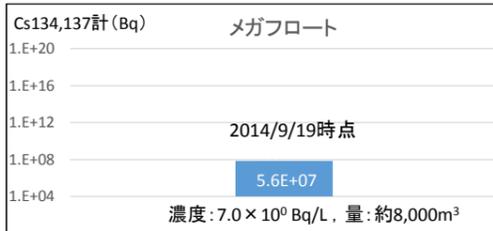


福島第一原子力発電所構内における 主な貯留水・溜まり水の状況(2015.12時点の取り纏め状況)

第38回特定原子力施設監視・評価検討会資料3-2からの修正箇所

・福島第一原子力発電所の敷地境界外に影響を与えるリスク総点検、構内溜まり水の状況(廃炉・汚染水対策チーム会合事務局会議資料)等より、現時点での放射能濃度とおおよその量が判明している貯留水・溜まり水を掲載。(未調査箇所についても主なものを記載)
 ・上記の放射能濃度・量からインベントリを概算。構内マップ上にグラフで表した。
 ・貯留水・溜まり水の放射能濃度は、ある時点での測定値を代表値としている。
 また、複数の濃度から平均濃度(建屋貯留水、35m盤タンク群)を算出しているものもある。
 ・インベントリをグラフ縦軸で表し、濃度をグラフのコンターにより表示。
 ・今後の調査・対策の進捗を踏まえ、適宜更新していく。



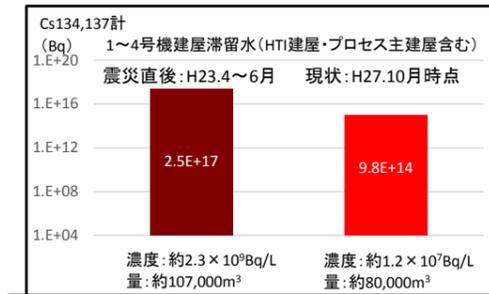
※濃度は雨水回収タンクの分析データよりオーダー値を推定

1~4号機周辺エリアの詳細は「別紙-1」参照

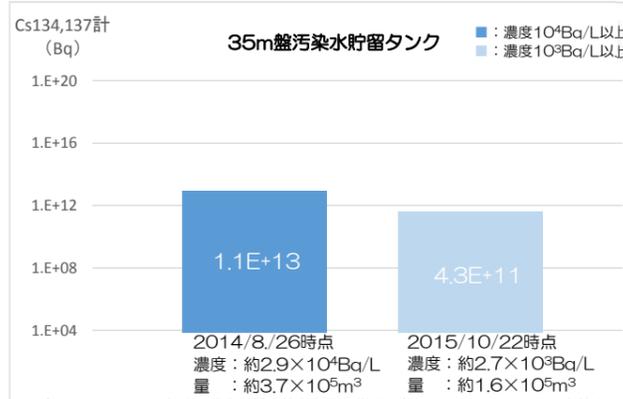
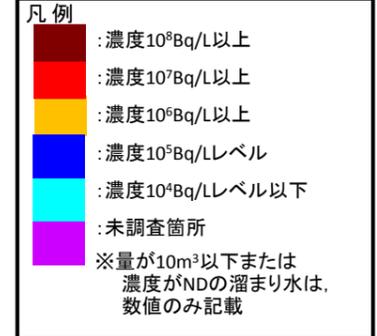
【未調査】保健安全センター別館建屋貯留水

【未調査】1~3号機ホールドアップ建屋貯留水

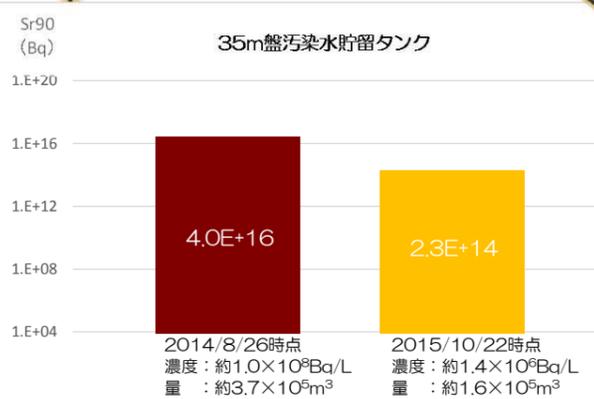
水処理配管トレンチ(事務本館東側)
【濃度(Bq/L)】Cs134: 2.2E+03, Cs137: 3.3E+03 (H24.2)
【量(m³)】約2
No.1ろ過水タンク
【濃度(Bq/L)】Cs134: 2.3E+03, Cs137: 4.3E+03,
全β: 6.6E+07 (H25.11.19)
【量(m³)】約1(排水完了し、一部1cm残水有り)



・各建屋毎の濃度(1~4号機の建屋貯留水は、T/B建屋を代表としている)と貯留水量からインベントリを算出。
 ・濃度は、算出したインベントリから全体の貯留水量で割って平均濃度を算出し代表とした。



・各タンクエリアにおける濃度の最大値と水量を掛け、各エリアのインベントリを算出し、全てのエリアを足し合わせて、35m盤タンク群のインベントリとした。
 ・濃度については、算出した全体のインベントリを全体の水量で割って平均濃度とした。



・各タンクエリアにおける濃度の最大値と水量を掛け、各エリアのインベントリを算出し、全てのエリアを足し合わせて、35m盤タンク群のインベントリとした。
 ・濃度については、算出した全体のインベントリを全体の水量で割って平均濃度とした。



..... : タンクエリアの範囲

▨ : 多核種処理水エリア

滞留水がある建屋に接続していないトレンチ等 溜まり水調査結果

別紙-1 (2/2)

